

令和7年国勢調査 人口速報集計結果

青森県の人口及び世帯数

目 次

1	令和7年国勢調査 人口速報集計に係る青森県の概要	・・・	P1
2	県の人口	・・・	P2
3	県の男女別人口と人口性比	・・・	P2
4	県の世帯数	・・・	P4
5	市町村の人口及び世帯数	・・・	P5

令和8年5月29日

青森県総合政策部統計分析課

○利用上の注意

「人口速報集計」とは、総務省統計局が、市区町村から提出された「要計表」を基に、男女別人口と世帯数を速報値として集計したものである。

総務省統計局において令和8年9月に公表予定の「人口等基本集計」における人口及び世帯数の確定値は、調査票の記入内容に基づいた審査を経て集計・公表されるため、今回の速報値とは異なる場合がある。

本資料は、総務省統計局「令和7年国勢調査 人口速報集計結果」(令和8年5月29日公表)に基づき、青森県の人口及び世帯数の概要をまとめたものである。

1 令和7年国勢調査 人口速報集計に係る青森県の概要

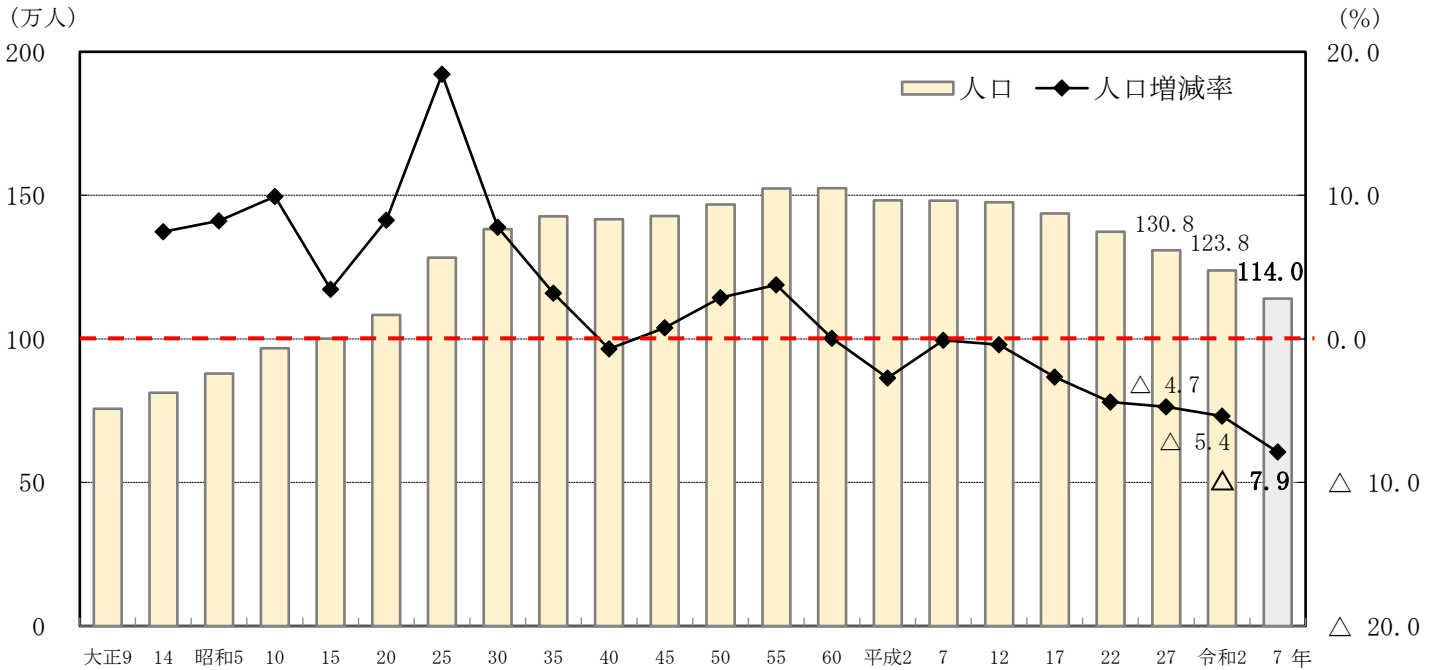
項目		令和7年(速報値)	令和2年(確定値)	増減
人口	総数	1,140,395人	1,237,984人	△97,589人
	男	539,425人	583,402人	△43,977人
	女	600,970人	654,582人	△53,612人
人口増減率 (対前回調査)		△7.9%	△5.4%	△2.5ポイント
世帯数		498,748世帯	511,526世帯	△12,778世帯
世帯数増減率 (対前回調査)		△2.5%	0.1%	△2.6%
1世帯当たり人員		2.29人	2.42人	△0.13ポイント

※ この速報における1世帯当たり世帯人員は、総人口を総世帯数で除した数値であり、施設等を除いた一般世帯に係る1世帯当たり人員とは異なる。

2 県の人口

令和7年国勢調査による令和7年10月1日現在の本県の人口は1,140,395人となり、令和2年と比べて97,589人減少（△7.9%）している。

図1 青森県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～令和7年）



3 県の男女別人口と人口性比

(1) 男女別人口

人口を男女別にみると、男性は539,425人で令和2年と比べて43,977人の減少（△7.5%）、女性は600,970人で53,612人減少（△8.2%）している。

(2) 人口性比

人口性比（女性100人に対する男性の数）は89.8となり、令和2年の89.1と比べて0.7ポイント上昇している。

表1 男女別人口の推移（大正9年～令和7年）

（単位：人、％）

年次	総数			人口 性比	前回との比較	
	総数	男	女		増減数	増減率
大正9年	756,454	381,293	375,161	101.6	—	—
大正14年	812,977	408,770	404,207	101.1	56,523	7.5
昭和5年	879,914	441,441	438,473	100.7	66,937	8.2
昭和10年	967,129	484,277	482,852	100.3	87,215	9.9
昭和15年	1,000,509	496,614	503,895	98.6	33,380	3.5
昭和20年	1,083,250	511,798	571,452	89.6	82,741	8.3
昭和25年	1,282,867	635,547	647,320	98.2	199,617	18.4
昭和30年	1,382,523	678,837	703,686	96.5	99,656	7.8
昭和35年	1,426,606	694,037	732,569	94.7	44,083	3.2
昭和40年	1,416,591	682,972	733,619	93.1	△ 10,015	△ 0.7
昭和45年	1,427,520	685,477	742,043	92.4	10,929	0.8
昭和50年	1,468,646	707,232	761,414	92.9	41,126	2.9
昭和55年	1,523,907	735,444	788,463	93.3	55,261	3.8
昭和60年	1,524,448	731,439	793,009	92.2	541	0.0
平成2年	1,482,873	704,758	778,115	90.6	△ 41,575	△ 2.7
平成7年	1,481,663	704,189	777,474	90.6	△ 1,210	△ 0.1
平成12年	1,475,728	702,573	773,155	90.9	△ 5,935	△ 0.4
平成17年	1,436,657	679,077	757,580	89.6	△ 39,071	△ 2.6
平成22年	1,373,339	646,141	727,198	88.9	△ 63,318	△ 4.4
平成27年	1,308,265	614,694	693,571	88.6	△ 65,074	△ 4.7
令和2年	1,237,984	583,402	654,582	89.1	△ 70,281	△ 5.4
令和7年	1,140,395	539,425	600,970	89.8	△ 97,589	△ 7.9

※ 昭和20年は国勢調査が実施されなかったため、昭和20年実施の人口調査の結果による。

4 県の世帯数

令和7年10月1日現在の世帯数は498,748世帯となり、令和2年と比べて12,778世帯減少(△2.5%)している。

また、1世帯当たり人員は2.29人となり、令和2年の2.42人から0.13人減少している。

図2 世帯数及び世帯数増減率の推移(昭和60年～令和7年)

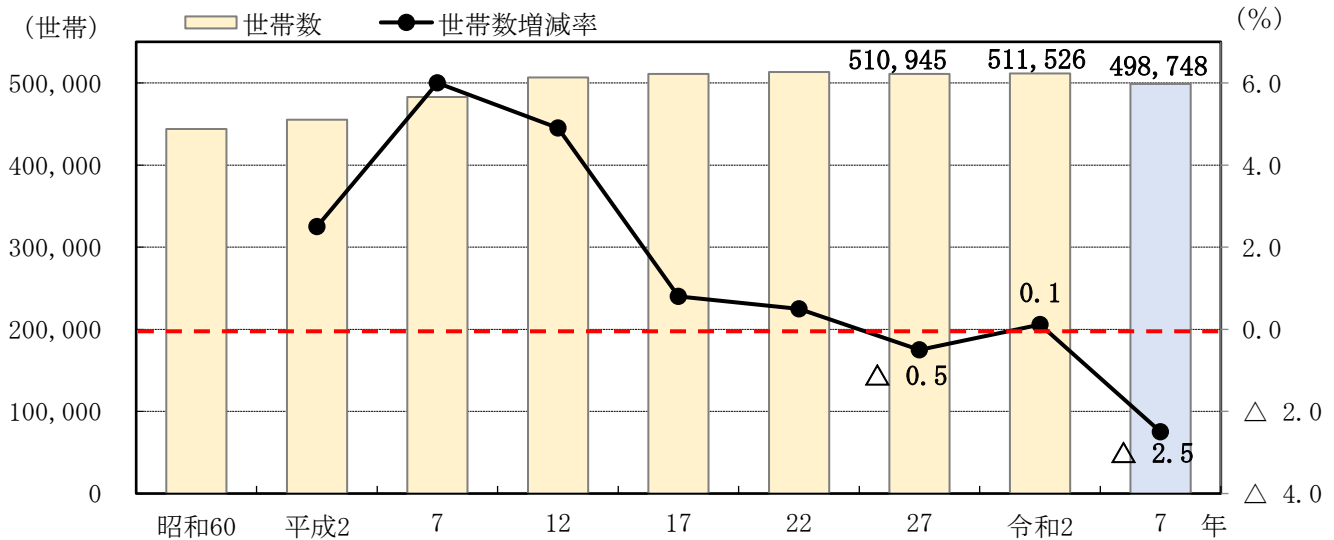


表2 世帯数及び1世帯当たり人員の推移

(単位：世帯、%、人)

年次	世帯数	前回との比較		1世帯当たり人員(※)
		増減数	増減率	
昭和60年	443,995	-	-	3.43
平成2年	455,304	11,309	2.5	3.26
7年	482,731	27,427	6.0	3.07
12年	506,540	23,809	4.9	2.91
17年	510,779	4,239	0.8	2.81
22年	513,385	2,606	0.5	2.68
27年	510,945	△2,440	△0.5	2.56
令和2年	511,526	581	0.1	2.42
7年	498,748	△12,778	△2.5	2.29

※ この資料における1世帯当たり世帯人員は、総人口を総世帯数で除した数値であり、施設等を除いた一般世帯に係る1世帯当たり人員とは異なる。

5 市町村の人口及び世帯数

(1) 市町村別人口及び世帯数

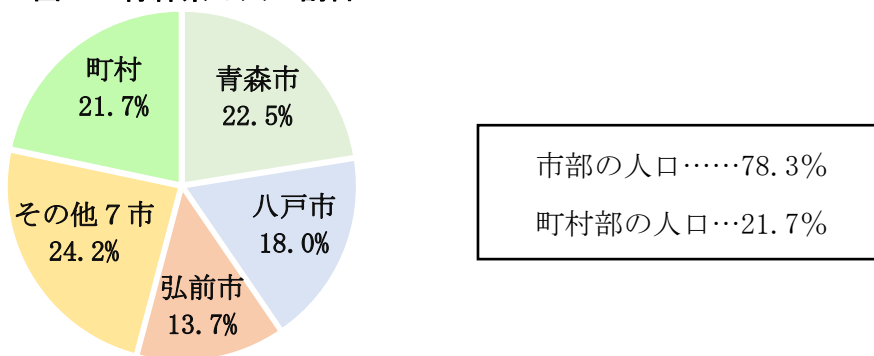
県内の市町村別人口及び世帯数は別表1のとおり

(2) 市町村別人口割合

人口を市町村別にみると、青森市が最も多く 256,180 人(県人口の 22.5%)、次いで、八戸市が 205,136 人(同 18.0%)、弘前市が 155,952 人(同 13.7%)となり、この3市で県全体の人口の 54.1%を占めている。

また、市部の人口は 78.3%、町村部の人口は 21.7%となっている。

図3 青森県の人口割合



※人口割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

(3) 市町村別人口増減

市町村別の人口増減をみると、令和2年と比べて、人口が増加したのは六ヶ所村(236人増)のみで、その他の39市町村は人口が減少している。

また、減少率が高い市町村は、今別町が $\Delta 19.0\%$ 、佐井村が $\Delta 18.1\%$ 、外ヶ浜町が $\Delta 16.5\%$ となっている。

図4 令和2年国勢調査からの人口増減率

